

職リハ学会通信

No. 181 2025年 3月発行

目次

会長退任にあたって	2P
第52回兵庫大会のお知らせ	2P
運営理事会報告	3P
委員会報告	5P
ブロック活動報告	5P
事務局からのお知らせ	7P

会長退任にあたって

今期をもって学会長・運営理事を退任することになりました。

学会長としての在任期間は、私自身の特に密度の濃い職業生活と重なっていた時期でもあり、また新型コロナウイルス感染に代表される不測の環境の中での対応に追われたタイミングでもありました。

そのような中であっても、何とか学会長の重責を担えたのは、学会員の皆様、運営理事、ブロック理事、各委員会委員、監事、事務局の皆様の支えがあったからに他なりません。「語り合い、譲り合い、分かち合い」を信条とする私は、どちらかと言えば調整型のアプローチを好み、学会内外での激しいパッションに裏打ちされた激論を交わすような点では物足りなさを感じた方も多かったと思います。その上で、何のための誰のための職業リハビリテーション

であるのかについて自問自答し、それを実現する研究・実践のあり方について皆様と共有することを大切にしてきました。学問の自由の堅持にも自分なりに努力を払ってきたと自負しています。改めて、長きにわたりそのミッションを託して下さった学会員の皆様に深く感謝申し上げます。

行き過ぎた成果主義や市場原理が横行する現在の社会状況において、職業リハビリテーションの本質のさらなる探究と社会的要請への的確な対応に臨んで下さることを願いながら次の眞保智子会長をはじめとした運営理事の皆様にはバトンを繋ぎます。そして微力ながら、なお学会の発展に貢献していきたいと思っております。誠にありがとうございました。

朝日雅也（埼玉県立大学 名誉教授）

第52回兵庫大会の参加・演題申込開始です！

8月22日（金）23日（土）は第52回兵庫大会です。JR神戸駅より徒歩5分にある神戸市産業振興センターで開催します。

今回の学会通信では、2月に開催した「プレ大会」のご報告と、実行委員の皆さんたちを大会の準備を進めている「大会企画プログラム」についてご案内させていただきます。

■ プレ大会の開催報告

2月7日（金）に兵庫大会のプレ大会として、本大会と同じ会場で開催しました。会場参加は46名、アーカイブ配信は44名で、合計90名の方に参加していただきました（支援機関45%、医療機関17%、企業15%、教育機関12%、その他11%）。

第一部の基調講演では、学会事務局長の野崎先生にご講演いただき、第二部の実践報告では「アセスメントと職リハの実践」と題して、①杉本亜由子さん（加古川障害者就業・生活支援センター）、②西岡崇弘さん（社会福祉法人すいせい 学生・就職困難者キャリアサポート事業＋U）、③淀裕美子さん（株式会社川重ハートフルサービス）にご登壇いただき、3つの実践報告はたいへん質の高い内容でした。

無事に終わりましたことをご報告させていただきます。

■ 実行委員のご紹介

兵庫大会では、大会企画のプログラムを7つ企画して開催準備を進めていて、以下の実行委員の皆さまに企画を考えていただいています。

- ・井澤信三（兵庫教育大学）
- ・中野桂（社会福祉法人加古川はぐるま福祉会）
- ・岸田耕二（社会福祉法人すいせい）
- ・藤村真樹（兵庫障害者職業センター）
- ・金塚たかし（NPO 法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク）
- ・酒井大介（社会福祉法人加島友愛会）
- ・奥脇学（有限会社奥進システム）
- ・池田浩之（兵庫教育大学）
- ・金川善衛（NPO 法人日本学び協会）
- ・太田智之（医療法人栄仁会宇治おうばく病院）
- ・星明聡志（社会福祉法人北摂杉の子会）

実行委員それぞれが大会企画のプログラムを丁寧に考え、より良い内容を目指して準備を進めています。ぜひ、ご期待ください。

■ 参加・演題申込み開始！

兵庫大会の専用ホームページは、3月11日に公開しました。

<https://www.k-gakkai.jp/shokuriha52/>